発泡スチロールの日

JEPSA

発泡スチロール協会（JEPSA／会長・天知秀介カネカ常務執行役員）は、海の日を「発泡スチロールの日」と定め、全国各地の会員が発泡スチロール（EPS）の正しい理解を求めるため地元での各種のイベントに参加してPR活動を行ってきて今年で15回目となる。また、今年8回目を迎えた〝しろくまキャンペーン〟も北海道から九州までの動物園、水族館でしろくまへ発泡スチロール容器に入ったお魚プレゼントを行った。

8回目となるしろくまキャンペーンは、周南市徳山動物園へのうちわのみの贈呈のほか、今年初参加の王子動物園（神戸市）を加え、18カ所の動物園、水族館へJEPSAから発泡スチロール（EPS）容器に入った新鮮なお魚が贈られた。

絶滅危惧種に指定されているしろくまだが、今年は天王寺動物園（大阪）と円山動物園（札幌）でそれぞれ小熊が生まれうれしい開催となった。

18カ所でのお魚プレゼントが行われたが、発泡スチロール大使の〝ハッポゥくん〟の発泡スチロール板をニクロム線でカットする切り絵イベントが豊橋総合動植物公園と天王寺動物園で行われ来園者を喜ばせていた。

プレゼント先の魚種と会場の様子は次のとおり。

【北海道】

▽札幌市円山動物園＝7月18日（ホッケなど）羽田野北海道地区委員長から同動物園田中園長へ、発泡スチロール容器に入ったホッケと活魚が贈呈された。大人気のシロクマ、〝ララ〟親子が連携して魚を追いかける姿を一目見ようと沢山の観客で賑わっていた。

▽旭川市旭山動物園＝7月24日（オオナゴ）同地区委員長から同動物園飼育係へ、発泡スチロール容器にたくさん入ったオオナゴが贈呈された。ホッキョクグマに仁王立ちで見守られながら大盛況のイベントとなった。

▽おびひろ動物園＝7月30日（ホッケ）同地区委員長から同動物園柚原副園長へ、ホッケが贈呈された。また7月20日「海の日」にはホッキョクグマの保護とストップ！地球温暖化を全国に発信するため、来園者にうちわが配られた。

▽釧路市動物園＝7月22日（ニジマス）同地区委員長から同動物園の阿部園長へ大きなニジマスが贈呈された。贈呈式ではプレゼントを待てないホッキョクグマの〝ミルク〟が仁王立ちで様子を見に来るなど観客を沸かせた。

しろくまキャンペーン 18カ所の動物園等で開く

【秋田県】

▽男鹿水族館GAO＝7月18日（オオサバ）東北化成工業員塚社長から分身〝豪太くん〟へ、発泡スチロール容器に入ったオオサバが贈呈された。雨にも関わらず多数が集まり盛り上がりを見せた。

【宮城県】

▽仙台市八木山動物公園＝7月20日（イナダ）藤原東北地区委員長から同動物公園の大内園長へイナダが贈呈された。来園した子供たちにシロクマについての説明があり、シロクマがイナダを頬張ると会場は大きな歓声をあげていた。

【神奈川県】

▽横浜・八景島シーパラダイス＝8月1日（サケ）ホッキョクグマの〝ユキ〟と〝ユキヒメ〟に新鮮なサケがプレゼントされた。

▽よこはま動物園ズーラシア＝7月18日（鯉）ホッキョクグマの〝ジャンプイ〟と〝バリーバ〟に活きた鯉がプレゼントされた。一生懸命魚を追いかける姿を一目見ようとたくさんの観客が集まった。

【静岡県】

▽静岡市立日本平動物園＝8月8日（ワラサ）ホッキョクグマの〝ロッシー〟と〝バニラ〟に発泡スチロール容器に入ったワラサがプレゼントされた。たくさんの観客が見守る中、2頭は満足そうに魚を平らげた。

▽浜松市動物園＝7月19日（ワラサ）ホッキョクグマの〝キロル〟にEPS容器に入ったワラサがプレゼントされた。プールに投げ入れられた魚を勢いよくくわえ、嬉しそうな表情で完食した。

【愛知県】

▽豊橋総合動植物公園＝7月20日（ホッケ・ニジマス）林中京地区委員長と発泡スチロール大使のハッポゥくんから、同動植物公園の斎藤園長にホッケと活きたニジマスが贈呈された。初めての活きた魚にホッキョクグマの〝チャッピー〟と〝クルー〟がどのような反応を示すのか、集まった観客は興味津々で大いに賑わった。また、ハッポゥくんのイベントも開催された。

▽東山動植物園＝7月20日（ニジマス）活きたニジマスがホッキョクグマにプレゼントされた。当日は、JEPSAオリジナルのうちわも配布された。

【大阪府】

▽天王寺動物園＝7月31日（サケ）片岡JEPSA副会長と上田近畿北陸地区委員長から同動物園牧園長へ、大きなニジマスが贈呈された。ホッキョクグマの〝バフィン〟と〝モモ〟親子が魚をめぐり追いかけっこをする愛くるしい姿に観客は大いに盛り上がり、ハッポゥくんのイベントも開催された。

全国の会員が EPSのPR活動を

発泡スチロール協会（JEPSA／会長・天知秀介カネカ常務執行役員）は、2001年に海の日を〝発泡スチロールの日〟と定め、同協会会員会社が地元や地域の祭礼、運動会、夏祭りなど様々なイベントへ協賛し、学校・保育園等への訪問、街頭で「発泡スチロール（EPS）製品に対する正しい理解の普及」を図ってきている。

会員は、「はっぴ」や「のぼり」を持って地元密着型の啓発運動を行い今年で15年目を迎えた。

EPSは、断熱性、緩衝性、軽量性という大きな特徴をもち、様々な用途で社会に貢献、更にリサイクルでは再生プラスチック製品としてマテリアルリサイクル、燃料としてのサーマルリサイクルに対応、2014年（暦年）のリサイクル率は過去最高の89・3％に達するまでに至り、発泡スチロールの日におけるイベントでは、ノベルティ商品として恒例となっているリサイクル率を印刷したうちわやクリアファイル、EPS製のペットボトルクーラー、EPSのリサイクルボールペン等々を配布している。

写真は上から▽開催日・7月11日＝JEPSA九州沖縄支部会（福岡魚市場内で開催された長浜鮮魚市場市民感謝デイ）▽開催日・8月7日＝山形化成工業（山形県村山市内の小学校の児童・保護者へのPR活動）▽開催日・8月8日＝旭化成（いせさき祭り）▽開催日・8月18日＝積水化成品四国（鳴門阿波踊り）

写真上から▽札幌市円山動物園▽旭川市旭山動物園▽おびひろ動物園▽男鹿水族館GAO

【兵庫】

▽姫路市立動物園＝7月20日（アジ）新鮮なアジがホッキョクグマにプレゼントされた。観客は飼育員の話を聞きながら魚を食べる様子を観察、2頭も活発に魚を探していた。

▽神戸市立王子動物園＝8月23日（サケ）今年初参加となった同動物園は、ホッキョクグマの"ミユキ"に大きなサケがプレゼントされた。台風上陸の悪天候でイベントが延期になるなどハプニングもあったが、当日は天候にも恵まれ、たくさんの観客が見守る中満足そうに完食した。

【徳島県】

▽とくしま動物園＝7月20日（ニジマス）積水化成品四国中島社長から同園近久園長へ発泡スチロール容器に入ったニジマスが贈呈された。その後、ホッキョクグマの"ポロロ"には活きたニジマスもプレゼントされた。ポロロは活きたニジマスを食べ大満足の日になった。

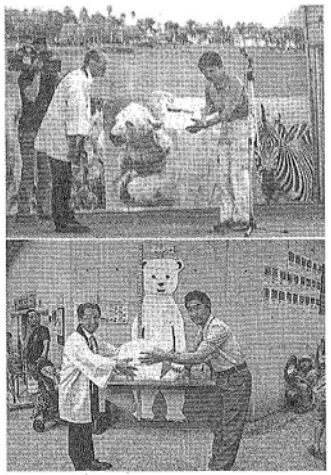
【愛媛県】

▽愛媛県立とべ動物園＝7月20日（アジ）活きたアジがホッキョクグマの"ピース"にプレゼントされた。観客は涼しげにホッケをかじる姿に歓声を上げるなど盛り上がりを見せた。

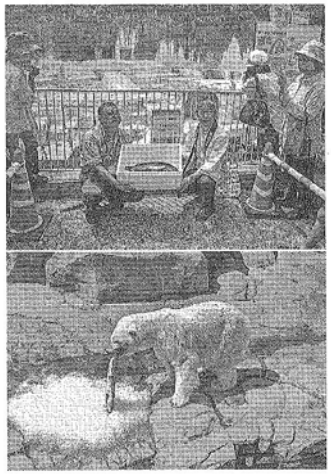
▽とくしま動物園＝7月20日（ニジマス）積水化成品四国中島社長から同園近久園長へ発泡スチロール容器に入ったニジマスが贈呈された。その後、ホッキョクグマの"ポロロ"にプレゼントされた。観客は涼しげにホッケをかじる姿に歓声を上げるなど盛り上がりを見せた。

【熊本県】

▽熊本市立動植物園＝7月20日（ホッケ）シンエイカセイ小形社長から同園松崎園長へ発泡スチロール容器に入ったニジマスが贈呈された。その後、ホッキョクグマの"マルル"にプレゼントされた。観客は涼しげにホッケをかじる姿に歓声を上げるなど盛り上がりを見せた。



写真上は熊本市動植物園、下はとくしま動物園



写真上は天王寺動物園、下は神戸市立王子動物園

写真上は仙台市八木山動物公園、下は豊橋総合動植物公園

発泡スチロール協会 JEPSA（ジェプサ）

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-20 翔和秋葉原ビル6F　TEL/03-3861-9046　FAX/03-3861-0096　E-mail jepsa@jepsa.jp

URL http://www.jepsa.jp/